

まるごと  
- 頼成 -  
Raijyo  
No. 9

2003  
新年号



## あけましておめでとうございます

いつも頼成エ務店をお引き立て頂き、誠にありがとうございます。  
2003年もスタッフ一同、皆さまにご満足いただけるよう、  
さらなる技術とサービスの向上に努めてまいります。  
また、昨年を引き続き独自のイベントも企画しておりますので  
どうぞご期待ください。  
2003年も変わらぬお引き立てのほど、よろしくお願いいたします。



### 今年も開催! 住宅セミナー

昨年、ご好評をいただいた  
住宅セミナーは、今年も  
テーマを新たに開催します。  
〈全6回〉  
お申込み、受付中!

2003.1月4日より  
ラジオCMスタート!!  
FMとやま 17:00~17:55  
「サントリー  
サタデー、ウエイティング・バー」  
の時間帯です。  
お楽しみに!

近日発表!  
Raijyo Style  
プロジェクト  
OMソーラー&自然素材の  
ローコスト住宅を  
計画中。  
乞うご期待!

第4弾!  
ちかやま  
近山イベント  
計画中。  
乞うご期待!



# 宿泊体感・OMリーラーの家

## ◎ 「木<sup>き</sup>楽<sup>らく</sup>」のあれこれ ◎



当社の宿泊体感できるモデルハウス「木<sup>き</sup>楽<sup>らく</sup>」がオープンして、早や9ヶ月が過ぎました。  
その間、たくさんのご家族に宿泊していただき、たくさん感想やご意見をいただきました。

今回は、その一部をご紹介します。

### 2002.12月某日、N様

「家全体が暑すぎず寒すぎず、気持ちの良い暖かさで良かった。  
木の香り、肌触りも良い。早く木の家を建てたい！」  
「子供たちが走り回ってもホコリがたたないのも良い。  
転んでも痛くないみたい。」

—— とてもうれしい感想をいただきました。  
転んでも痛くないというのは、今回の癒し特集にもある通りです。



### 2002.8月某日、Y様

「床のムク材とお風呂が、本当に気持ち良かった。  
けれど、夜になり、時々「ヒシッ」と木の音らしきものが  
気になった。」

—— 「ヒシッ」という音は木が乾燥して出る音で、  
ごく自然な現象です。全く心配いりません。



### 2002.10月某日、I様

「床が暖かいので裸足でも大丈夫でした。冷え症の私でも安心でした」  
「ひのきのお風呂もとても気持ち良かったし、こんな家に住みたい！」

—— 同感です！ わたしも木楽みたいな家に住みたい！！

### 2002.8月某日、N様

「キッチンの収納が吊り戸棚しかないのので使い勝手がいまいち…。」

—— 確かにその通りでした。  
早速、9月には使いやすい  
引き出し式の収納をつくりました。

### 2002.10月某日、O様

「電気のスイッチがありすぎて迷う。  
つけたい所がすぐつけられなかったー。」

—— はい、申し訳ありません。  
今後の課題としてゆきます。



○  
M  
ソーラー  
とは?

まず、「OM」というネーミングですが、みなさんはどういう意味だと思いませんか？

ここで、ムズカシク考えてしまった、あなた！

「OM」の“O”は「おもしろ精神」、 “M”は「もったいない精神」からきている、というのが答えです。（コレ、本当。）

屋根に降り注いでいる太陽エネルギーが「もったいない」と考え、知恵を働かせた結果、「OMソーラー」が生まれました。

「OMソーラー」が目指すものは、「環境と共生する住まい」。  
環境から得られるものは、残らず活かそうというのが基本ルール。

冬 → 太陽の熱で床暖房する。

日中、軒先から入った空気は暖められながら屋根を登っていきます。  
この熱い空気を集めて、床下にある蓄熱コンクリートへ。  
このコンクリートの放熱によって床を暖めています。

夏 → 天空放射冷却を利用して、夏の夜を過ごしやすくする。

夜空は真夏でもマイナス60℃。この冷たい夜空に屋根から熱を  
吸いあげてもらいます。  
こうして、除湿され冷えた空気を床下に送って蓄冷します。

春、夏、秋と、太陽の熱がたっぷりある季節には、給湯もたっぷり  
できます。屋根裏に集めた空気の熱を利用して、お湯をつくる  
のです。（1日におよそ300ℓ～500ℓの50～60℃のお湯）

さらに新鮮な外気の流入により、室内の換気効果もあり、  
結露もあきにくく、カビの防止効果もあるなど、「OMソーラー」  
は、四季を通して活用できるソーラーシステムなのです。

\*見学会予告\*

2月2日(日)

婦中町・Y邸

OMソーラーの家

あなたも近くの森林の木を使ってみませんか



もしもあなたが、木の家を建てようと思った  
時、柱や梁に使われる木材の産地がどこか、  
という事を考えてみてください。

近くの森林に、こんな立派な木があります。

戸籍があって、木の顔が見えて、育ての親の顔  
も見える、こんな木が近くにあります。

「木楽」にも近くの森林の木がたくさん  
使われています。

あなたも近くの森林の木を使ってみませんか？  
100年は付き合えますよ。

# 癒し特集

## — やすら木ワールドでリフレッシュ! —

今回は、**木の手触り** について...

木のナチュラルなぬもりが魅力のステーションナリ



あなたの身のまわりに、何か木のできた道具はありますか？  
できれば、何も塗られていない無垢の木肌に直接触れてみて下さい。  
それは、熱くも冷たくもなく、サラリとした感触ではないですか？

木材には、適度な凸凹があり、熱が伝わりにくく、湿気を吸い取るという性質があります。そして、私たちの手には、体温があり、常に水分を蒸散していますから、木材は手の特徴に合う要素を備えていると言えます。

木のなんととも言えない快い手触りには、こんな理由があったのです。



そして、体育館や舞台の床に木材が使われるのは一体なぜでしょうか？

そう。木には適度な弾力があり、飛び跳ねた時に足が受ける衝撃を和らげてくれる性質があります。

たわむことでそのショックを少なくし、木材内部の穴ぼこだらけの細胞構造で衝撃を吸収するという仕組みなのです。

子供の頃、ケガもなく床の上を走ったり、ボールを追いかけてたりできたのも、木のお陰だったのですね。

今回の  
まるごと Raijyo は  
盛りだくさん!!  
次回も  
お楽しみにー!



お問い合わせは...  
らいじょうこうむてわ  
株式会社 頼成工務店

〒939-2734  
婦負郡婦中町新屋507  
Tel → 076-465-1001  
ex-ル → [raijyo@micnet.ne.jp](mailto:raijyo@micnet.ne.jp)  
ホームページ → <http://www.micnet.ne.jp/raijyo>

宿泊体験・OMソーラーの家「木楽」<sup>きらく</sup> 宿泊予約受付中!